

開演 13:15

区民出演者 演奏順(予定)

PR・曲目

児童合唱 星の子合唱団

わたしたちは、黄色い制服がトレードマークの児童合唱団です。年に一回のコンサートをはじめ、埼玉県合唱祭やイオンモール与野で演奏しています。上落合公民館での練習はいつもにぎやかです。年長さんの役員も、社会人として働く役員も、みんながいっしょに歌って踊ります。今日は、さまざまなステージで歌ってきた定番の一曲と、誰もがくちずさめるディズニー映画のあの曲を、楽しみながら心をこめて歌います。

♪ ● なきむしサンバ ● Let It Go ～ありのままで～

リコーダーアンサンブル コロ・パレット

「ゆるく楽しくアンサンブル」を合言葉に2011年に結成したカルテット。時代やジャンルにこだわらず大小様々なリコーダーで楽しく吹いています。今回はワルツに王道のヘンデルとスイングジャズ。リズムも吹き方もまったくちがう曲を私達らしく演奏します。

♪ ● 花のワルツ(チャイコフスキー) ● 王宮の花火の音楽より序曲～歓喜(ヘンデル) ● ALL OF ME(マークス)

合唱 Utabonne

中学・高校時代、合唱に青春を捧げた仲間が恩師の元に集結し、2013年に結成した女声合唱団です。それぞれ出身校や年齢は違いますが、大人になった私たちがだからこそできる演奏を探索し、コンクール出場や演奏会開催など精力的に活動しております。2020年春からはコロナ禍で活動を休止していましたが、2022年秋から活動を再開しました。月に1回、中央区内の公民館にて、合唱ができる喜びを感じながら練習しています。

♪ ● 瑠璃色の地球 ● For the beauty of the earth

フルートアンサンブル ボン・コラージュ

団体名「ボン・コラージュ」はフランス語で「ファイト!」。金曜の夜月2回、与野本町駅周辺の公共施設で活動しているフルートアンサンブルの団体です。縁あって鎌倉から来ていただいている渡辺光先生のご指導のもと、クラシック音楽を中心にポップスや童謡などの曲を練習しています。現在のメンバーは15名。ノーマルフルートのほかアルト・バス・コントラバスといった低音楽器も使って、厚みのあるハーモニーを楽しんでいます。

♪ ● ブランデンブルク協奏曲第3番第1楽章 J.S.バッハ作曲/渡辺光編曲

女声合唱 コーラスベルエコー

コロナ禍で、場所、時間や人数、その他いろいろな制約のある中、練習を続けてきました。メンバーの少ない日もありましたが、「継続」こそがベルエコーの力です。人と逢う機会が減ったこの三、四年、声を合わせて歌う、そして、世代の違う部員が年齢に関係なく楽しく会話を、これもベルエコーの力になっています。

♪ ● 懐かしきわがウィーン(皇帝円舞曲) ヨハン・シュトラウス 作曲/小松平五郎 編曲/堀内敬三 作詩

吹奏楽 ターフェルムジーク・ ウインドオーケストラ

1998年結成。大戸公民館を拠点に「地元で愛される楽団」を目指し、演奏会のほか、大戸氷川神社夏祭り、公民館まつり等で演奏している吹奏楽団です。団名は、バロック時代に宴会の場で演奏された曲集「ターフェルムジーク(食卓の音楽)」から、様々な音楽を食卓で聴くように気軽に楽しんでもらいたいと願ってつけました。ジャンルや編成にはあまりこだわらず、音楽で楽しい時間を共有しよう、という所にはこだわって活動しています。

♪ ● 舞曲集「テルプシコーレ」より「アントレ」「ヴォルト」「カナリー」「ブルー」

バイオリンの合奏 アンサンブル クリンゲルバーム

故鈴木鎮一氏が考案し全世界に広がった「スズキメソッド」という教育法でバイオリン、ピアノ、チェロ、フルートを勉強している子供達のグループです。本日は、バイオリンを習っている子供達の演奏を皆様に聴いていただきます。

♪ ● ユーモレスク(ドボルザーク) ● 2人のてき弾兵(シューマン) ● 協奏曲イ短調 第1楽章(ビバルディ)

オカリナ合奏 ローゼンクライス与野

ローゼンクライス与野は、2015年9月与野本町公民館のオカリナ講座からスタートしました。講座終了後、与野の花バラ(ローゼン)と輪(クライス)を合わせローゼンクライス与野として発足いたしました。小川彩子講師の下、月3回の練習を行い、懐メロからJPOPまで親しみやすい曲の合奏を楽しんでいます。発表の場としては、公民館祭りや門下生のパレットコンサート等がありますが、活動の場を広げることが今後の目標です。

♪ ● 見上げてごらん夜の星を(いずみたく) ● さくら(森山直太郎)

ゴスペル Little Lights

ゴスペルが縁で出逢った女性7人組ユニット。さいたま市を中心に活動しています。結成6年目、変わらぬメンバーで歌える喜びを、アツイハーモニーにしてお届けします。

♪ ● This Little Light of Mine ● You Raise Me Up

トランペットアンサンブル 楽園プラス

さいたま市で活動している「さいたまスーパーシニアバンド」[オリババとトランペットが吹き隊]の有志でクラシックやジャズ、ポップスなどのトランペットアンサンブルを楽しんでいます。中央区の公共施設で練習していますので興味のある方は是非一度見学にいらしてください。リニューアルした音楽ホールでの演奏をメンバー一同楽しみにしています。

♪ ● The Happy Trumpeter ● いい日旅立ち ● ビア樽ホルカ

ゲスト 石川 滋 <コントラバス>

東京生まれ。3歳より祖母(鈴木メソッド指導者)にピアノを師事。慶応義塾大学経済学部卒業。在学中、桐朋学園大学ディプロマ・コースにて堤俊作にもコントラバスを師事。88年、エール大学音楽学部にてゲイリー・カーに師事し、ジュリアード音楽院にてユージン・レヴィンソンに師事。ニューワールド交響楽団首席奏者、フロリダ・フィルハーモニック・オーケストラ首席奏者、スイスのベルン交響楽団ソロ首席奏者を経て、13年より読売日本交響楽団ソロ・コントラバス奏者。CD「J.S.バッハ無伴奏チェロ組曲第1,2,3番」(11年)、「J.S.バッハ無伴奏チェロ組曲第4,5番」(13年、レコード芸術特選盤)では注目を集めた。コロムビアより「明日の健康のための やすらぎの音楽～ヒーリング・コントラバス～」をリリース。15年久石譲「コントラバスのための協奏曲」を久石譲指揮、読売日本交響楽団で世界初演し、日本テレビ「読響シンフォニックライブ」で放映され、CD「ミニマルズム4」が2021年にリリースされた。洗足学園大学客員教授、桐朋学園大学非常勤講師、東京藝術大学非常勤講師。



ゲスト 森田 義史 <ピアノ>

熊谷市出身。ピアニスト、編曲家。「スズキ・メソッド」にて3歳よりピアノを始め、9歳でスズキ・メソッドピアノ科全課程を修了。桐朋学園大学音楽学部を卒業後、駒形ミュージック・ファンデーション奨学生としてイタリア・ミラノに渡り国立ヴェルディ音楽院に入学。Vincenzo Balzani氏に師事する。イタリアに於いて「Città di Cantù」、「Valsesia Musical」2つの権威あるコンクールで優勝。他にも数々のコンクールで受賞を重ね、同音楽院ピアノ専攻を満場一致の最高点を獲得し修了。帰国後は、「ピアノの生演奏を少しでも身近なものに」を信条とし、専門のクラシック音楽だけではなくジャンルを問わず編曲、および即興演奏も取り入れたピアノ・ソロのステージを年間200回以上展開し続けている。

現在は日本を拠点とし、後進の指導にあたるほか、演奏活動のみならずアウトリーチ活動も積極的に行っている。スズキ・メソッド全国指導者研究会にて講演を行うほか、熊谷ピアノ実行委員会メンバーとしてJR熊谷駅に駅ピアノを設置。数々の芸術活動の功績が認められ、熊谷市より文化顕彰を授与されている。



フィナーレ ♪ ● 野ばら

※プログラムは変更になる場合があります。